

静岡を知る～「静岡県の歌を中心とした音楽文化にふれる」～

130th
ANNIVERSARY
SHIZUOKA EIWA GAKUIN

講師：高木桂蔵（静岡県立大学名誉教授）

「静岡うためぐり、あれこれ」

静岡県には古くから伝わる唄が多くある。これは、先人の祈りや願いでもある。今では歌われなくなった唄の数々。「おてだま唄」「むぎつき唄」「砂糖キビしぼり唄」「子守歌」などを、原曲に近い形で再現し、その歌の持つ意味などを紹介する。

講師：山田美代子（静岡英和学院大学人間社会学部コミュニティ福祉学科教授）

「うたうということ」

人が「うたう」ということについて、文化的営みとしての発達及び科学的視点から、音楽療法を中心とした事例を通して、保育や教育、介護の現場で求められる音楽のあるべき姿を考察する。また筆者の実践する、誰でも参加可能なユニバーサルな「The 合唱団」も紹介する。



開催日：2017年12月2日(土)

会場：グランシップ 10階 1001-1 会議室
(静岡市駿河区池田 79-4)

受付：12:30～

開講時間：13:00～16:00

申込先・問合せ先：静岡英和学院大学
企画部連携課 ☎054-262-0091

✉ presi-room@shizuoka-eiwa.ac.jp

申込受付11月1日～

受講料：無料

定員：100人

主催

静岡英和学院大学
静岡英和学院大学短期大学部

共催

静岡県文化財団


協賛

NPO 法人ふじのくにハーモニー